

★神戸の催し物ご案内 3月

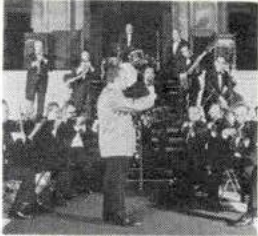
△音楽▽

★グランシエラ・スサーナ



グランシエラ・スサーナ

7日(月)6時半 神戸国際会館
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
B・二〇〇〇円
★フランチャーニとシンフォニック
タンゴオーケストラ



フランチャーニタンゴオーケストラ

★インテイ・イジマニ・コンサート
16日(水)6時半 神戸文化大ホ
ール 民音/一八〇〇円 一般・
二二〇〇円
★森進一
17日(木)①2時②6時半 神
戸文化ホール 民音/二五〇〇円
★関晴子ピアノ協奏曲の夕
18日(金)7時 神戸文化中ホ
ール A・二〇〇〇円 B・一五〇
〇円

★中村雅俊
19日(土)6時 神戸国際会館
S・二五〇〇円 A・二二〇〇円
B・一八〇〇円
★岩崎宏美
20日(日)①1時②4時 神戸
国際会館 S・二二〇〇円 A・
一八〇〇円 B・一三〇〇円

★ナタリー・コール

21日(祝)3時半 神戸国際会館
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
B・二〇〇〇円
★ポピュラーソングコンテスト
東中国グランプリ大会
21日(祝)5時半 神戸文化大ホ
ール 一四〇〇円 ゲスト/森田
公一とトップギヤラン



パウル・マイゼン

23日(水)7時 神戸国際会館
民音/六〇〇円 一般A・二三
〇〇 B・一八〇〇円
★チューリップ
24日(木)6時 神戸国際会館
S・二二〇〇円 A・一八〇〇円
B・一三〇〇円
★葉輪明宏
28日(月)6時半 神戸国際会館
民音/一七〇〇円
★堀都子ディナーショー
30日(水)7時 ニューポートホ
テル
★キャンディーズ
30日(水)①2時②6時半 神
戸文化大ホール A・二〇〇〇円
B・一五〇〇円
★新しい仲間たち
31日(木)6時半 神戸国際会館
整理券 出演/深町純、笠井紀美
子、大阪フイルほか

△演劇▽

★前進座「柳橋物語」



いまむらいずみ 劉谷 潤

4日(金)6時15分
5日(土)①1時半②6時15分
6日(日)1時半
7日(月)6時15分
9日(水)6時15分
神戸文化ホール 神戸労演/
一四〇〇円
出演/いまむらいずみ、劉谷潤、
浅利香津代ほか
★劇団神戸
「金旺のベンチ」「中国人の友」
26日(土)①1時半②6時半
異民小劇場 一〇〇〇円
★劇団新児童「ピノキオ」
30日(水)①1時②4時 神戸
文化中ホール 民音/六〇〇円
△その他▽

★映画「ジゼル」
13日(日)①1時15分②3時10
分 神戸文化中ホール 大人・一
三〇〇円 小人・一〇〇円
★市民映画劇場「サウンド」
15日(水)①18日(金)6時半
19日(土)1時半 神戸文化小ホ
ール 四五〇〇円
★文楽
26日(土)①1時②5時半 神
戸文化中ホール 一階・一八〇〇
円 二階・一三〇〇円

★第13回ポピュラーソングコンテスト

東中国グランプリ大会に5名様ご招待/
3月21日(祝)5時半 神戸文化大ホール
アマチュアの優秀曲がつま恋の本選会をめざ
して集うオリジナルソングの祭典。ここか
ら今までに因縁見「わかってください」
サンディ、「グッドバイモーター」などが
生まれてきた。今回はゲストに森田公一と
トップギヤランが出演。申込はハガキで。

●愛読者優待席

神戸っ子読者に左記のステージを
割引優待致します。
★関晴子ピアノ協奏曲の夕
3月18日(金)7時 神戸文化
ホール



関 晴子

A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円を
それぞれ割引。
★ナタリー・コール
3月21日(祝)3時半 神戸国際
会館



ナタリー・コール

S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
B・二〇〇〇円をそれぞれ割引
★レモン・ルフェーブル
グラ
ンド・オーケストラ
4月11日(月)6時半 神戸国際
会館
S・三〇〇〇円 A・二七〇〇円
B・二四〇〇円をそれぞれ割引
★松山バレエ団「白鳥の湖」
4月25日(月)6時半 神戸国際
会館
出演/森下洋子、清水哲太郎ほか
S・四〇〇〇円 A・三〇〇〇円
B・二〇〇〇円をそれぞれ割引
★新劇「無法一代」田村」
「国定忠治」

5月4日(水)①1時②5時半
神戸国際会館
出演/辰巳柳太郎、大山勝巳、小
山明子ほか
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円
B・二〇〇〇円をそれぞれ割引
ご希望の方は電話かハガキで神戸
っ子編集室・優待係八川崎まで

人間模様

□ 人間模様（第14回）

外人生徒に歌舞伎を / カナディアン・アカデミー教師

海野光子

重森 守（元朝日新聞神戸支局長）題字 / 望月美佐 カメラ / 米田定蔵

カナディアン・アカデミーという外国人学校が、阪急六甲から山側へ、急な坂を上がった長峰台というところにある。

そこで、もう十一年間も日本語を教えているオンナ先生だ。自称・昭和五年生まれ。（ホントは、もっと年がいつている、という人もあるが）拝見したところ四十歳ぐらいにしか見えぬ。

それが、のっけから

「先入感ぬきで、愛情と信頼をもって接したら、子どもは必ずついてくるんですよ」

などと、自信满满でおっしゃる。

鼻っ柱が強い、なんていつたら失礼に当たろう。なにしろ、写真でご覧のような「若さと美貌」の持ち主なのである。

それが、碧い^{あざ}目の中、高校生たちをシツタ激励し、四十六年以來毎年のように本格的歌舞伎を仕込んで学校の講堂で上演（もちろん日本語で）。去年は神戸文化ホールに打って出て、第六回公演「助六」弁天小僧の二本立てを成功させた、という実績をもつ。題して「仮名手^{カネテ}庵歌舞伎」――。

やるもんですねえ。

「サラリと」外人にしては上手ねえ、なんてのはイヤなんです。日本人でもできないところまでやるんだと、

これが最初っからの目標でしたのよ」

まず、クラブ活動の「日本文化研究会」を発足させ、日本語コースのエリート高校生を中心に編成。ホンモノの歌舞伎をみせたり、ストーリーをこまかく説明したり……。

「私ね、授業が一カ月で百時間なの。ところが歌舞伎の稽古に費す時間も、教えたら百時間。ほんとにビークのときは家へ帰るのがいつも十時か十一時でしたねえ」

言語、風俗、習慣、社会的背景の全く違う国の子どもたちである。それを相手に基礎から教え、やがて腹式発声法、つづいて例の声色、さらに様式美あふれる所作を叩きこむ。

ご苦労のほど、想像を絶するものがあつたでしょうね。なぜ、ここまで漕ぎつけ、どうして成功し得たのでありましょうか。

「待ってましたとばかりに」三つあるんです。一つは、十代の若者がすばらしい可能性を持つてること。それを暴走族へ追いやらずに、前向きエネルギーとして引き出したってことですねえ。二つ目は「どなりの芝生」じゃないけど、ヨソの国の文化には新鮮な魅力を感じるものだ、ということ……」

ウム、ウム。なかなか手なれた解説ぶり。で、三つ目は……



歌舞伎も授業も厳しい指導をするが、素顔は生徒にとっても好かれている
ミセス・ウンノ

「それは、私自身のことでオコガマシイけど（至極当然の表情で）私の火のように燃えているものが、生徒の持っている『油』にうつって、両方がバチンと同じ力でぶつかって、すばらしい音を出したってことですな」
サラサラサラッと、いささかのテレもみせずについて
のけ——

「歌舞伎をやった子、みんな成績よくなったし、根性もつきましたし……。せりふを覚えてこないため配役から外した子もいたんですけど、その子だつてあとで『自分の甘えがわかった。おろされて感謝してます』っていつてきたんです。ほんと、人間のふれあいこそ教育なんですなえ」
あまり教育、教育といわれると、どうも素直に賛成しかねるけど、まあ、これもカナディアン・アカデミーという一つのマスの中の成功例。おっしゃる通りでありますよ。

「ほかの先生にくらべて、私ほど強い愛情を生徒に注いでいるものはない、と思いますなえ」
あつけらかなと、臆面もない自己顕示。こうもあけつびろげに自賛されると、こちら、ただ背くほかなし、という仕儀になる。

「これでも先生かしら、と思うような人、うちの学校でも珍しくないんですよ。授業が終わるのを待ちかねて塾へ英語を教えに走り、日本のありとあらゆる骨とう品をかき集めたり、日本を基地に東南アジアへ旅行して回ったり……」

オヤオヤ。こんどは『教育者』の同僚批判ですか。もしかしら、歌舞伎がマスコミにもはやされすぎたために、嫉妬（ウラヤミ）の集中射撃を同僚から受けたんじゃないかな。

「ジェラシイ？ ええ、それはありますなえ。歌舞伎やつてる子に『キミは本来、Aをとれるのに、あんなもの

に熱中しているからBしかとれないんだよ」なんて生徒にいう先生もいるんですよ」

なんとなくわかるような気もするな。なにしろ、派手なんだ。四十六年のスタート以来、新聞、テレビ、ラジオに欠かさず取り上げられ、NHKの海外放送にも登場、最近では専門誌「演劇界」にも紹介された。

そういえばアサヒグラフにも登場してましたねえ——といかけると「アサヒグラフは何年、毎日グラフはいつ、去年は週刊新潮のグラフで……」と、すっかり誦んじておられるのである。

このほか、昨秋はどうとうご自身で単行本も。題して「先生、歌舞伎が演りたい」この六年間の苦闘と栄光の数々を二百ページに埋めつくしたものだ。

「私、拾い読みされるの、イヤなんです。通して読んでくださいね」

注文つきで一冊、いただいた。

東京生まれ。

幼いときからクリスチャンで、青山学院から聖和女子学院へ。当時から熱烈な歌舞伎ファンとかで、台本や研究書まで読みあさり、学生歌舞伎の演出・主演をこなしたりしたそう。

なあーんだ。そうすると、つまり、自分の趣味を生徒に押しつけたことになりやしませんか。

「いえ、私をはじめは学芸会程度のレベルで日本語劇をやれたらいいって思ってたんですよ。それが、たまたま一部の生徒を連れて南座へホンモノを見にいったら、帰りにみんなが歌舞伎でやろうということになりましたねえ。私、ほんとに興奮しちゃった、あのとき」

それが四十六年の第一回公演で、だしものは「修善寺物語」。あとは「藤十郎の恋」「番町皿屋敷」「仮名手本忠臣蔵」……五回目「頼朝の死」「法界坊」の二本立て。演目のエスカレートぶり、まさに大胆不敵というところ。

で、この五月下旬には待望の東京公演。紀伊国屋ホールを借り切るんだそうである。

「それが、あなた。この前、田辺茂一さん（紀伊国屋社長）をお訪ねして、いつか東京でも……と軽い気持でおしゃべりしたんですよ。そしたら、エライ人は違うなア。不勉強で、いままで全然存じませんでした」とおっしゃって、二つ返事でパッパッと（五月公演を）お決めたくなったんですよ。もう私、夢みているみたいで、ヒザがガクガクして、感激しちゃった……」

実は、いまでも万事この調子なのである。「忠臣蔵」を取り上げたときは尾上梅幸を楽屋へ訪ねて手ほどきを受け、上京すれば勘三郎や真山美保の元にも押しかける。たいていが「予告なし」「紹介なし」に近い形なのだ。

「私、人との出会って大好き。いろんな人から、いろんなものが頂けるから……」

天衣無縫といおうか、とにかく率直、果敢なおひと。まア、トクな性格、いまだきシアワセなお方ではある。

「ウーン。とにかく無邪気ですな。人をだませない、という点で安心していられます。お金の計算がきちんと、うことを除くと、百点満点の女房かな」

これは、ご主人である毎日放送の報道ディレクター光雄氏の奥さん評。

なにしろ、このご亭主、練習で毎晩おそくなる夫人のために「父子家庭」に甘んじ、一週間連続、冷凍室のカレーかハンバーグという食生活に耐え、神戸文化ホールの公演では看板書きから場内アナウンスまで勤めて、「帰唱夫随」の内助の功を發揮したご仁なのだ。

インタビュウをしている自宅（昔屋のマンション）のリビングルームにニコニコと現われて「女房が若くていられるのは、私のおかげなんです」などとヌケヌケおっしゃるのである。

この夫婦、毎日放送の前身、新日本放送時代のアナウンサー仲間。自称「同期の桜」だった。いわゆる職場結



ロス、ボブ、ハイジ、仮名手庵歌舞伎の名優たち。彼らも今年は卒業だが、次代をになう役者は着々と育っている。(講堂にてけい古中)

婚だ。

奥さんは、そこで、退社。しばらく専業主婦におさまっているうち、ご主人の方が労組づくりに奔走し、家計はみるみる逼迫。「家賃一万円のとくに、給料袋には二万円ポッキリ」てなこともあったそうなの。

「ガス代払わんと、来月から止めますよ」なんて窓の外から集金人に大声でどなられて、恥ずかしいやら口惜しいやら……。それがきっかけで、また働く気になったくらいですよ」

貧乏物語を、明るく、たのしげな口調で一席ぶって：「私ね、こうみえても家庭的なんですすよ。子ども服はオーバーまで全部、手づくりで縫ったし……。今の私しか知らない人は「アラ、あなた洋裁できるの？」なんていいますけどね」

光雄氏は五年前、革新陣営にかつき出されて菅屋市長選に「負けるのを承知で」ご出馬。

「私、十日間考えただけど、結局、夫がやらないといけないんだって、まア、これは神の召命ですねえ。もうホント、必死で応援しました」

こんどは夫唱婦隨、いや、結構、結構。

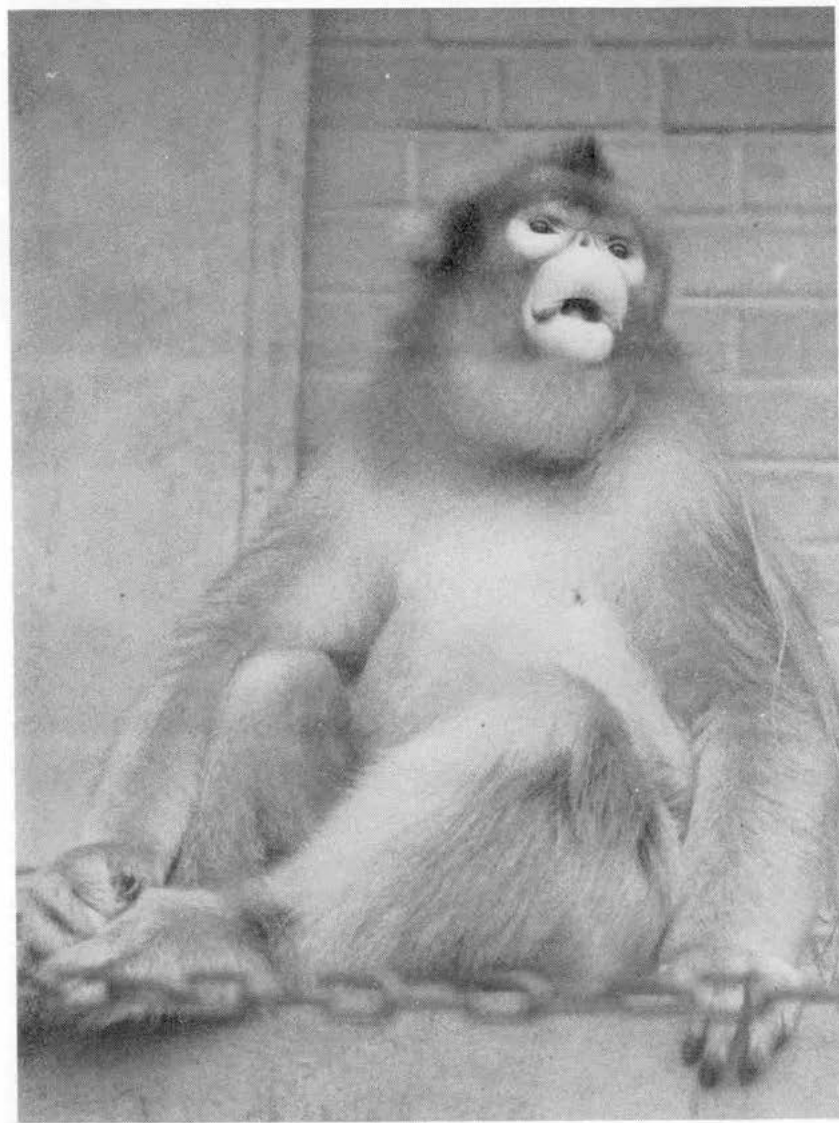
さて「婦唱」の歌舞伎、まだまだおやりになるつもり？
「ええ。そりゃもう。十周年記念公演（四年先ダゾ）は生徒のOBもまじえて東京の国立劇場でやりたいと狙ってるんですよ」

おお、とどまるところを知らぬこの意欲。じゃあ、先生の仕事、やめるわけには参りませんねえ。

「私、生徒が好きですからねえ。先生、九十歳になっても続けてよ」って生徒たちからもいわれてるんですよ」

カナディアン・アカデミーは六十歳が定年である。とすると、あと何年？

「いえ、健康なら七十歳までやれるんですよ」



動物園飼育日記

— 127 —

— 亀井一成

訪中シリーズ(6)

狢づら金絲猴

キンシコウ



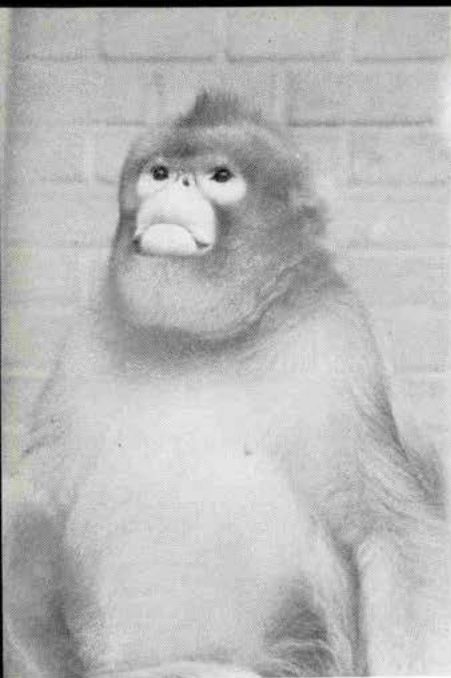
鼻づらが短かく、顔一杯のシワ。まるで握りこぶしみたいな、しかも面の「バグ」。細い直毛が全身おおい、特に頭や肩にはエリマキ状の長い毛があってまるでおもちやのよう。その顔がまた鼻がつぶれ眼線上にある、かの「ベキニーズ」。さらにまた、まるで苦虫をかみつぶした渋い顔で最近とみに人気が上昇してきた「チャウチヤウ」。そのどの顔もが共通して「つぶれ面」。そして原産地がまた中国であること注目して頂きたい。

いや、わが日本にもいました。丸い頭のおでこ。ベチヤンコ鼻が眼線上にならび、こぼれ落ちそうな出目の「チン」これがまた中国系バグやベキニーズなどと祖先を同じくするといわれているのだ。さて、昨年八月、姉妹都市中国の天津市へきりんを贈った際、中国各地の動物園を訪問。19頭のジャイアントパンダをたつぷりお見せ頂いた感激もさることながら、この「つぶれ顔」したすばらしい高貴な猿を目前にした私、ここでもまた釘づけされスケジュールをずいぶん分るわけてしまった。

みなさん。金茶色の細い豊かな毛をまとったこの青白の「つぶれ顔」。どうお思いでしょうか、いや実に不思議、前記愛玩犬の必須条件？左右両眼線上に、きっちり鼻が並んでいるではありませんか。

「あっ、チンやベキニーズとおなじ顔やノ」。

つづらなお目々の間にきっちりお鼻が並んだ憎めない顔。



ぼくの口からこぼれ出たつぶやきだった。英名 GOLDEN SNUB NOSED MONKEY つまりイボヘナザルとよばれているこの彼等。中国では金絲猴（きんしこう）とよばれていた。

「木の葉が主食」

でんと座りこんでいるもの。スイスイとブランデンダすばやく鉄格子を渡り歩く親子そのままとった金色の細い毛の美しさは実に貴婦人そのものだった。だが、お立ちになった彼等のプロポーションにふと、ぼて腹が気になったのである。それにしてもメスといわずオスも子猿もが、みな負けずおとらずでかい腹を突きだすように座りこんでいるのだった。

あっそうか、なるほどネ、やっぱり彼等は木の葉や新芽が主食のリーフイーターの仲間だったのか。ふつう果実や木の実それに昆虫や小動物など雑食性の場合が多い中、リーフイーターの仲間は大部分、主食が木の葉、たまたに果実や木の実を加えるだけでまさに純植物食そのもの。とすれば消化に手間取る繊維質の多い木の葉のこの、大きな胃に溜めゆっくり消化する必要があるだろう。いやまさにそうであって、彼等の特徴のひとつが、そのもっている消化器の出来具合である。

他のオナガザルでは、ごちそうをほおぼるほおぶくろをもっているがこのリーフイーターの仲間にはそれがない。その代りだろうか、彼等の胃は巨大でしかもいくつものくびれがあって繊維質をうまく消化する役目を果たしているのだ。それはまるで草食獣の反芻胃のようで常にその胃には木の葉や新芽がたつぷり溜って消化され続けているのである。それでぼーんと腹が突き出て立ちあがるまで懷妊中のように。プロポーションに異常を感じさせたわけだった。

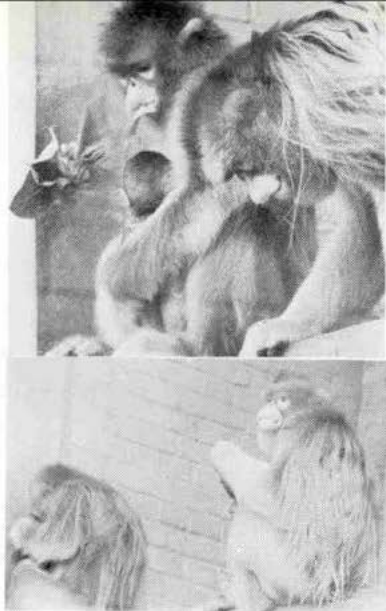
「パンダに劣らぬ珍獣」

四川省北部、甘肅省東南部、陝西省南部などの二千メートル以上の高地にだけに住む彼等がひと目に触れたのも他の動物に比べ新しく、生きたままの金絲猴が最初に

捕ったのは一九三八年のこと。ロンドン動物園から派遣された捕獲者が幸運にも一頭を生どりにした。しかし残念にも輸送中に死亡させてしまった。などと、もの本に記載されているが、訪中時、私の取材した限りにおいても、食性のちがいにともなう飼育の至難さを知り、不用意に「パンダがだめなら金絲猴頂けませんか」などいったりはしなかった。いや、そんな素ぶりも見せないのに「パンダと金絲猴とクジロシカ以外のものならなんとかお世話できると思いますか」と先手を打たれてしまったのである。

◀「うまい」と木の葉をモグモグ。

◀金色の細い毛は貴婦人のよう。



体長六〇〜七〇センチ体重二十二キログラム。ちょうどニホンザルぐらいだったが、なにせその毛の美しさと餌の内容を知るだけでも貴重な取材だった。ちなみにその餌料は一日二回食。もちろん主食は木の葉。それもやわらかい柳の若枝ニキロ。それにリンゴ、タケノコなど果物も適量与える。まさに美食家そのもの昆虫や小動物など高カロリーの動物質は一切口にしないのだ。

その投げ入れられた柳の小枝を手に枝の先の新芽から先に食べはじめると、みんなまるで相似形、同じに立てひざ顔を並べて手に手に小枝を食べていた。と、そのとき、ふと、私は彼等の特徴にまたまた気づいた。

なんだか持ちにくそうに小枝を指で握っているその指に異常を発見したのである。よく見ると他の猿類に比べ著しく手の親指が短かく、その反対に中三指が長くよく発達していることだった。しかし、それは決して金絲猴だけのものではないことも知って頂こう。

〔リーフイーターの分類〕

アフリカ大陸と東南アジアにすむオナガザル科のサルを大きな二つのグループ、つまり亜科に分けられているが、その一つが真猿類とよぶ、ニホンザルやカニクイザル。それにグエノン、マンガベイ。さらにヒヒ類。つまり動物園でよくふつうに飼われているものほとんどがこの第一のグループ。

次に第二のグループがコロプス亜科とよばれるもので、このサルたちが、木の葉を主食としている。つまり、リーフイーターである。18種が東南アジアに住み4種がアフリカ大陸にも分布している。ところで、その彼等は木の葉だけを主食にしていることから、第一グループの真猿類に比べ、全体にやせ形。その反面、尾は非常に長く発達している。それにまた手の親指が著しく退化していること。特にそれがコロプスの仲間になるとその退化は親指を欠損させ僅かに痕跡となっているのである。だが、こうした指の退化や欠損は決してリーフイーターの仲間だけではない。クモザルがそうで手の親指を欠除しており、あのユーモラスなオランウータンもまた手指は普通でありながら、足の親指の爪が欠除していることお気づきでしょうか。

ところで、この珍しい彼等のこと、世界の珍獣とされているゆえんはやはりその食性からくる飼育の至難さであろう。あのジャイアントパンダですら中国からアメリカや日本にも政府ベースといながら、輸出されている。なのにこの金絲猴は、北京、上海、西安などでは繁殖させているにもかかわらず、外国への輸出は聞かない。それはユーカリを主食とするコアラと同じだからだろうか？

△王子動物園学芸員／写真も▽

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331 1309・6243

ご入学ご卒業に...

学習シリーズ
その他数多くの商品の
中からお選びください



おもちゃの

カメラ



三宮方面でのお買物は...
さんちか店 ファミリータウン ☎ 391-4045
三宮店 センタープラザ1階 ☎ 331-4969
元町方面でのお買物は...
元町店 元町通3丁目山側 ☎ 331-0090
パンブ店 元町1番街(不二家前) ☎ 391-0768
神戸駅前方面でのお買物は...
サンこうべ店 神戸駅前地下街 ☎ 351-6002



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL (341) 7290

ご卒業・ご入学
おめでとうございます。



写真は実印画伯の
装画による写実紙です

ご卒業・ご入学のお祝いには、バウムクーヘン
フェルトサンドケーキをおすすめいたします。

北欧の銘菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・船内店 神戸市舞合区船内町1-8(南斎美術館東隣) TEL 221-1164
■三宮センター店・さんちか店・大丸・そごう・阪急・三越・神戸アパルト・元町店

椎名さん

との出逢い

田麿 新

△第1回神戸文学賞受賞者△

え・小西 保文



このたび、はしなくも神戸文学賞を受賞したが、故椎名麟三氏との出逢いをたどれば、昭和二十九年の春ごろまでさかのぼらねばならない。

お手紙を拜見しました——刀出（私の故郷）の田麿さんで、村長をしておられたことはありませんか。僕と同級生にその娘さんがいて淡い恋心を感じていたことを思い出します。そのくせ「あまた、しょうがいた」となどというくだらない唄をつくって、いじめたのですが——

僕は、曾左村の東坂です。女人堂というお寺の下にいました。学校では級長でしたよ。（略）機会があれば、一度故郷をたずねて見たい気もしています。

二十九年七月十三日付のハガキである。

当時、私は二十一歳。まだ在学中で、たまたま大阪の中之島公会堂でなにかを見た帰りに、芝居の予告ピラを手にした。そのピラが制作座公演、出しものは、椎名麟三「第三の証言」であった。その作者略歴に姫路市曾左生れと記されていた。私の故郷と同じである。そのときの驚きが、いまでも熱い動悸としてよみがえってくる。文去年鑑かなかで椎名さんの住所を調べ、先ず手紙を出す。曾左村字何々が解明されなかつたからである。その返事が、前述の私宛ての第一回目ハガキで、椎名さんとの文通のはじまりである。

私の同村に椎名さんの指名恋人が、まさに健在していたのだ。村長の娘で養子縁組をし、二男三女の母親として。しかも、その長女が私と同窓生。さらには椎名さんに想い出させた淡い恋心以上にもっと、まともな恋人がいたことも判明してくる。その女性の娘も、いみじくも私と同窓生だった。

◆
椎名さんは当時四十二歳。私が、いまちようどその齡に追いつき、もの書きをめざしているわけだが、椎名さんとの出逢いの大きさをいまさらながらなつかしむのである。

一昨日、群馬の山の温泉から帰って来ました。あなたのお手紙は、いささか拒否すべきあまさに於てですが、僕に故郷をあたえました。いままでも僕も、自分は故郷を失った人間であると思

い、世人もそう信じていたのですから。つまり世人は、僕に故郷のない方がふさわしいとしていたのです。

東谷たみさんについても（あえて真実を手紙通りになぞるなら）御知らせ、どうもありがとう。あなたの勘の鋭いには、感嘆しました。僕の少年時代のラブレターを彼女が保存していたとすれば、値打ちものでしょう。しかし、天は僕に組みして、彼女はきつと散佚しているか、破りすてているでしょう。そのころ、彼女は、封建的な倫理性の石膏でギブスをはめられていたようですから。

いろいろなつかしい。だが冒頭に書きましたように、このなつかしさは、あますぎる何かをもなっていて、ちょっといやですが。秋ごろには、出来れば機会をつくって、おたずねしたいと思っしていますが、どうなるかわかりません。

（略）八月二十四日。

この椎名さんからの手紙をもらったあと、私は夏休み中だったし、椎名さんの生家、近くの女人堂、はては書写山・円教寺のスナップ写真を数枚送っている。例の小学生時代の恋人たちのスナップは、どうだったか記憶にないが。しかし『ほんまに、ほんまにえろうなりはったんやてな』という、なつかしさの余り、ことばらしいことばのない彼女らの挨拶は書きそえていたのだろう。

初にお目にかかったのが、同年十二月一〇日、山陽電車姫路駅々長室だった。椎名さんをおとものに、いよいよお故郷入りするわけだが、姫路まではたびたびきていたが、どうしても曾左村へは足を踏み入れられなかったと、てれくさそうに語っ

ておられた。

自分の生家を外から眺めたり、『思想的にも影響された』福本さん宅を訪ねたり、女人堂から小学校への一キロ足らずの道をおともする。道幅のせまさや神社の石段の少なさについて子供の躰でみた風景のちがいを語りながら。

◇

私が、いま椎名さんとの出逢いをたどりながら思うのだが、彼が過ごした田舎の風景と私との風景に、さほどの変わりはないのだが、椎名さんには、青年期にかけ大きな荷物を背負わされる苦行が待ちうけていた。そんなことがあったにもかかわらず、書写山のふもとで育った少年期の血のしたたるような透明な断面図が、いつまでもういういしく彩られていたことに驚くのだ。

椎名さんの七回忌に向け、（二年さきになるのだが）文学碑建設へのささやかな呼びかけをしてみたい。先人たちや椎名さんと、もっとかかわりの深い方もいられるだろうが……。

昨年一〇月『戦後第一の新人』たちといわれているメンバーの武田泰淳氏の追悼座談会で埴谷雄高氏はいっている。『梅崎春生氏の文学碑は坊津に建っているが、文学碑は梅崎だけにして、残っているわれわれは死んでも絶対建てないという申し合せになっている（笑）。みんな死んでしまっただれかが勝手に建てるのなら、しようがない』と。

実際、文学碑は故人にとってどうなのか、判断に迷うわけだが。少年期の姫路の地にでも、作品の神戸の地にでも。『一日の苦勞は、その日一日だけで十分である』という椎名さんの好きなことばでも選んで。できれば、私はそう願いたい。

冷かし歓迎

小倉 弘子

△第一回神戸女流文学賞受賞者▽

え・小西 保文

以前四十日ほど、ある呉服店で働いたことがあった。

その時のことを、今小説に書いているけれど、女心の摩訶不思議を、しみじみ味わったことが何度かある。

さほど大きな店でなく、地域的にも下町の雰囲気の良い街であった。

その故もあるだろうけど、大体来る客の五割以上は、冷かし客である。それもそのはずで、金額の張るものを衝動買いするほど、世の主婦たちは馬鹿ではない。ましてやこれだけ物価高の折である。

赤札市の期間など、そこそこ客がたてこんでい



る時の、冷かし客は熱心である。

実に念入りに、反物の一反一反を確かめ、半ば放心（と私には見えた）の状態で、絹の手触りを楽しみ、顔に近づけて鏡を覗きこむ。

女が女を愛しい、と思うのはこんな時でないか、と私は度々思ったものであった。

何かの拍子で目が会い、微笑で会釈を送ると、急にとりつくろった笑顔を浮かべ、次の瞬間には、そそくさと店を出ていってしまう。

扱げた反物も丁寧巻いてある。

時々、昼下りの閑な時間帯に、店頭から大股で、高級呉服の展示してある一番奥のコーナーへ入ってくる客もある。

店長の眼が輝き、△それ、早く接客しろ▽と表情で私にサインを送る。

ところが、である。こういうきびきびとした客に限って、注文と文句が早口で交替に出てくるのだ。

「この間、これと同じ絞りのきものを十五万で買ったわよ。お宅の店、少し高いんじゃない？」
いえ、そんなこと……、と口の中でしか返事できずにいる私を、店長は苛らだたしげに睨みつけ、つかつかと寄ってきて選手交替となる。

お若いですね、とか、良いおきものを沢山お持ちでしょう、など、おだててみたり、ちよっぴり皮肉ってみたりしながら、じわじわ買わずにいられぬよう追いこんでいくあたり、さすが年期が入っていると感じて見えていた。

だが、相手も冷かし馴れていると言うべきか。さりげなく奥のコーナーを離れて、大衆呉服の、ウールの陳列台に視線を注ぐ。

「娘の和裁のおけいこに、こんな安物、二、三反もらっところかしら」

派手だとか、地味だとか言いながら、十五分以上も、反物をほどいては巻き、ほどいては巻きして、鏡の前と陳列台との往復がくり返されると、もう店長の姿はそこいらにない。睡気ざましに、コーヒでも飲みに行つたのだろうと思うけど、新米店員の私はそういうわけにはいかない。

「もうこれだけ見るとわからなくなるわね。娘に電話で相談してみる。あら、いいのよ、そのままにしといて。すぐ帰ってくるから」

と言いつつ、店の外を右左に見ながら客は赤電話を捜すふりして去って行く。

電話してくる、と言って出た客に限り、帰ってきた例はない。それがわかるまで、一カ月かかった。

考えると、電話は店内にもあるのだから、その気なら外へかけに行く必要はないのだ。

その点、男性の冷かし客はクールである。

「この大島いくら？ ははん、三十五万。三十五万円ね、よしわかった」

ショーウィンドウの鍵を開けようとする私を押しとどめ、値段だけ聞いて、さっと去って行く。

そういう自分は、と見ると、店長のコーヒタイム中、客のいない時は好きなつむぎを片っぱしから肩にかけていた。

鏡の前に立ち、いつかはこれを買ってやる、と思った反物もいくらあつたけど、とうとう店をやめるまで自分の物にはならなかった。

そのうち買うかもしれない、と思つて眺めるのが楽しいのであつて、ほんとうにふところの余裕ができる、もつたない、と感じるのが女の常だろうか。

かくして、私の衣装ダンスには、八年前に買った安物のつむぎが一枚きりで眠っている。当然、それ以上の枚数が増えそうな気配はない。

「冷かし歓迎」と書かれてある商店がこの頃多くなつた。

そういう店に限ってまた皮肉に入りにくいのはどういうわけか。

さりげなく入って、目立たぬように出る。これが意外とむつかしいのだ。

日常の動作にもテクニクがいる。それだけ日本も平和というべきなのかもしれない。

□神戸を福祉の町に(38)
 アメリカ・カナダひとり旅△最終回▽

カナダの 愛の手運動

小畑延子

△家庭養護促進協会ケースワーカー▽



ロッキーマウンテンの峰々を下にみて、シアトルより飛行機で約五時間、アメリカ大陸を横断してカナダのオンタリオ州にあるトロンントという緑の多いきれいな市に着きました。アメリカよりまだまだ歴史の新しいカナダは、未開発の豊かな資源があり、今や世界の目が向けられています。

関西学院大学の客員教授であり、その夫人は私の職場である家庭養護促進協会の外人カウンセラーでもあったグレアム夫妻のもとで、トロンントの十日間を過ごしました。グレアム夫妻の家の近くに広い公園があり、私は何度かその公園を散歩しました。ところが、公園を何度歩いても人影は全くありません。10年前、グレアム夫妻が二人の幼い娘さんを連れて、日本からトロンントへ帰ってきた時、一人の娘さんが、「この町の人は皆んなどこへ行ってしまったの？」と尋ねたという話しを聞きました。私は無償に人恋しくなり、公園中を人を求めて歩きました。カナダの国土の広さと人の少なさを知りました。トロンントにトロンント・スターという新聞があります。その新聞に一週間に三回、「今日の子供」というタイトルで、ここやかに笑っている子供達が紹介されています。これは実の親たちが何らかの事情で育てられなくなった子供

達の養子縁組家庭を求める記事です。一九六四年、当時の社会福祉省の副大臣が、養子縁組家庭を必要とする児童が多く、特にハンディキャップを持った子供たちの養子縁組希望者が少ないことからマスコミを通じて、広く呼びかけようと提案したのです。その頃新聞社に勤めていたヘレン・アレックスさんがこの相談を受けました。アレックスさんは今までと全く異った方法、つまり実際のケースを紹介しようと考えました。オンタリオ州には五五の児童援護協会があります。その中でこれに賛同したものはたった三つの機関だけでした。子供の資料や写真を載せることに疑問をいただいたのです。しかし、記事の欄「今日の子供」によって、今まで養子縁組家庭を探すことが困難とされていた子供達、例えば、情緒障害児、身体障害児、年長児、兄弟関係を持つ子供達、少数民族すなわち黒人や、インディアンや、混血児の養育家庭が見つかりました。子供達はそれぞれの家庭で暖かく見守られ、育っていき成果はどんどん上りました。当初拒否していた福祉機関からも依頼を受けるようになりました。そして、時にはテレビ、週刊誌、他の地方の新聞社にも協力が得られるようになりました。この十二年で総計八千人以上の子供がこのトロンント・スターの「今日の子供」の

コーナーに登場しました。そして、その内の八五多の子供が家庭に引き取られました。四組の七人兄弟も家庭が見つかり先天的に両手、両足のない子供も三回目の紹介で家庭を見つけたことができました。この十二年間でもっとも申込みが多かったのは、七人姉妹への申込で二〇八人、二番目は知能指数が高いといわれていた十一才の情緒障害の男の子の希望者で、一七八人だったそうです。

私が勤めている家庭養護促進協会は、民間の里親開拓をする機関です。私達は神戸では神戸新聞とラジオ関西を通して、大阪では毎日新聞を通して里親家庭を探しています。このトロント・スターと同様に、「あなたの愛の手」というタイトルで子供達の里親になって下さる人達を広く市民に呼びかけています。私達の機関は今や創立十六年を迎えようとしています。しかし、障害を持った子供や、国籍の異った子供や、混血児を預かるう、育てようという人達はほとんどいません。トロントと日本のこの違いはどこからくるのでしょうか。

トロント・スターに紹介されている子供達の中で、ある程度物事が理解できる年令の子供には、その児童福祉機関のケースワーカーが、子供新聞掲載の事を話してやります。私は子供達がこのトロント・スターで紹介される事の意味ははっきりと自覚している事に驚かされました。新聞の記事には実親家庭の事情についてはほとんど紹介がなく、現在の気持や状況を、子供達は自発的に語ります。それがそのまま記事となるのです。私は約十年家庭養護促進協会のケースワーカーとして勤めてきました。私達はその子

供を育てる以外の人には、その子供が掲載された事が判らないように細かく気を配ってきました。同時に子供自身にも掲載される事を話してませんでした。人のつながりより血のつながりを重視し、現在の状況より過去の生活にこだわる人が多い日本では、何もかもきっちり筋道をたてていく事の難しさを、いやという程里親と子供

は経験してきました。最近、アレンさんところに十三才の男の子から手紙がきました。「二回目の新聞掲載を心から感謝します。もう引越しをしなくてもいいのです。幸福な家庭に入ることができましたから」。私が新聞掲載によって子供に与える功罪を尋ねた時、アレンさんは自信を持って、この手紙の事を話してくれました。

四十日間のアメリカとカナダのひとり旅は、私に多くの事を教えてくれました。身体ハンディと日本語しか話せないという言葉のハンディを持って、私は日本を出発したのです。しかし、いかなる障害にも関わらずというよりむしろ他の旅行者より快適な旅を楽しむことができました。二重のハンディを持った私は、

トロント・スター紙に掲載された「今日のこども」

日頃の気の強さもどこへやら飛んでしまい、人の好意と親切に甘えてしまいました。そして、甘える事の嬉しさに初めて気がつきました。アメリカ人の親切さに出会った時、カナダ人の優しさにふれた時、私は思わず心から笑顔で感謝の気持ちを現わしてしまいました。すると彼等は、私以上に私の感謝を喜んでくれるのです。これは私にとってこれ以上のない大きな収穫でした。私にこのチャンスを与えて下さった多くの方々に深く感謝いたします。 〆おわり



おすし
てんぷら



樂
彌



営業時間
A.M.11.30~P.M.9.00

本店 大丸前・三宮神社東

TEL(31) 5772
5673 } 4

(毎週水曜日休み)

支店 さんちか味ののれん街

TEL(31) 5233

(第3水曜日休み)

潜り戸を通して
“花”のおふくろさんの味を



●こん立て●
たかのり弁当
やよいの里
花そうめん
みむろそうめん
天ぷら
おつくり
湯どうふ

和風季節料理

花

11:30A~8:00P M 月曜日定休
さんプラザ地階 ☎331-0087

やっぱりうまい
むさしのとんかつ

ムサシ

三宮
ムサシ

でんわ・331-3771

321-321
321-0634
321-0635

★神戸の集いから

★新春、国際親善パーティー
開かれる

ことしの国際親善行事の
劈頭を飾るものとして、神
戸市主催の新春国際親善パ
ーティーが開かれた。

例年どおり会場は相楽園
会館、1月14日午後6時始
で開かれ、在神各国領事団
はじめ、在神外国人を中心
に市民代表を含めて約三百
人が参会展やかに国際親善
の集いが持たれた。

宮崎市長は挨拶のなかで
「相互依存関係の増々強ま
っていく国際社会の中で日
本を正しく理解してもらう
ことが必要である。海の玄



坂井知事を囲んでマカンブッサールのメンバー 挨拶する宮崎市長

関口として国際交流の担い
手である神戸市民の一人一
人が世界の国々から理解さ
れ信頼され仲良く暮らして
ほしい」と国際交流関係を
強調しより住み易い街づく
りに献身したいと結んだ。

★たった三〇〇食を共に!!
人間が群れると異質な情
報のキャッチボールが始ま
り、増幅され、新しい文化
が創造されます。まさに、
生きる楽しみです。



2001年には皆さんどんな姿に?

夜明けを待っております
その時に、衛星中継で世界
中の正月を24時間かかって
観ることが楽しみです。

そのためには、毎月21日
の定例会に必ず出席できる
よう、日頃から健康を維持

しなければなりません。
つぎに、神戸のまちをよ
くするため、各自の個性あ
る文化的提案を精力的に進
め、それを全員で応援しな
ければなりません。

★砂丘、海、月、馬と人間
山中馨さんの個展初日

兵庫独立美術の旗頭であ
る画家の山中馨さんが、2
月1日〜6日、神戸三越の
5階ギャラリーで久しぶりの
個展を開き力作を並べた

淡路の洲本市生れの山中
さんの作品は、砂丘や海辺
祭りなど、ふるさとへの郷
愁が漂う中に、自然と人
間のふれあいファンタジ
ックに描かれている。評論
家の乾由明さんは、「内面
的なものをしっかりと持っ



山中さんを囲んで

いる作家」と語る。西村功
藤原向意、伊藤誠、佐藤藤
さんらに、独立美術のメン
バー約50名もそろって地味
ながら着実な山中さんの歩
みに励ましの拍手を送っ
た。

★異色の水墨画家

鎌田糸平さん初の個展
画業二十数年。本職のう
なぎも絶品なら絵の方もバ
リで開かれた芸術国際フェ
スティバルで金賞を受ける
など高く評価されている糸
平さんが2月11日〜16日そ
ごう9階特設会場で初の個
展を開いた。山田無文老師



会場をまわる糸平さんと山田無文老師

を与えている会場には、水
越松南画伯、横崎四郎、浦
井洋、山田無文老師、砂野
仁加藤隆久各氏ら政・財界
の大物が顔を見せ「僕の絵
はこんなんです」とテレル
糸平氏を激励した。

世界最高の品質を
誇るアラガワの支店

いろいろなパーティーを
ご予算に応じてどうぞ



レストラン

砂時計

12:00PM~9:00PM

ランチタイム

12:00AM~2:00PM

(年中無休)

生田区山本通1丁目35
東洋ハイツ1階

TEL 241-1857

日本料理の店

日本海直送の

活魚
料理

日本海でとれた新鮮な旬の魚を
直送便で……その魚を皆さまの
ご注文に応じて熟練の調理士が
盛りつけます。

お1人さま 3,000
~ 6,000円



日本料理の店



妻婆羅
ばさら

電話 (078) 321-6363

神戸・三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ
 <神戸のファッション都市化をめざす>

K.F.S. news 18

事務局/神戸市生田区元町通2丁目37村田ビル
 デザインルームナカハラ内 TEL 391-4768

3月17日水野正夫さんを迎えてファッション公開講座を

●KFS3月のマンスリーサロン

一般公開講座——3月17日(木)

ゲスト講師 水野正夫△デザイナー▽

テーマ

「社会情勢と洋服」



水野正夫さん

場所

センタープラザ11F H室
 午後六時より

会費二、〇〇〇円(著書「ミセス万才」付)
 自由参加となっておりますので、興味のあ
 る方は、お友達もお誘いの上ふるってご参
 加下さい。

●会員 ニュース



国中富樹子さん

全て手作りもので頑張っ
 ています。六甲方面へ出かけ
 られました時には、お気軽
 にお立ち寄り下さい。
 〒842-1292

□市野木江充子さん 合野木ニッティングスタジオ
 印刷時報社主催の'77年第28回全国カレンダー
 展に出品した、東洋紡ダイヤモンド毛糸の
 カレンダーの製作担当として奮闘。その甲斐
 あって日本印刷工業会々長賞を獲得しまし
 た。これはデザイン、印刷技術はもちろん、
 製作者社のメリットになるような作品である
 ことが条件。3月1日から3日まで国際見本

市会館で展示されます。お暇があれば苦心の
 作をご覧下さい。

★4月23日(土) 若屋ルナ・ホールに於て恒

例の秦砂丘子関西デザイン教室企画促進部主
 催の「IGNITION POINT」が催



されます。内容は'77年秋
 冬冬の傾向で、独自性と意
 欲のある新しい作品が数
 多く出品される予定で
 す。シヨータイムは午後

1時と3時の2回。チケット¥1,000円。

□米田博司さん △神戸市民生協総合福祉センター▽

神戸市総合福祉センターの授産指導センタ

ーで、身心障害者の縫製作業の職業指導をし
 ています。最近では知恵おくれの人々が多く、

比較的軽度の人にはミシン縫製の手術着、白衣
 毛糸の機械編みを、重度の人々には紙箱づく

りなどを指導していま

す。オイルショック以来

民間の就職さが少くな

り、非常に重度の人々が

増えているので、指導に

力が入っています。皆さ

らのご協力をぜひ願います。

□藤本ハルミさん △ポートタチールマーガレット▽

3月30日(水)にオリエンタルホテルで、流
 れる季節に"と題してファッションシヨウを

開きます。日本のきもの着尺巾を素材に30
 着のオリジナル作品を発表します。

午後三時(二千円)、午後六時(五千円)。お申込は ☎39

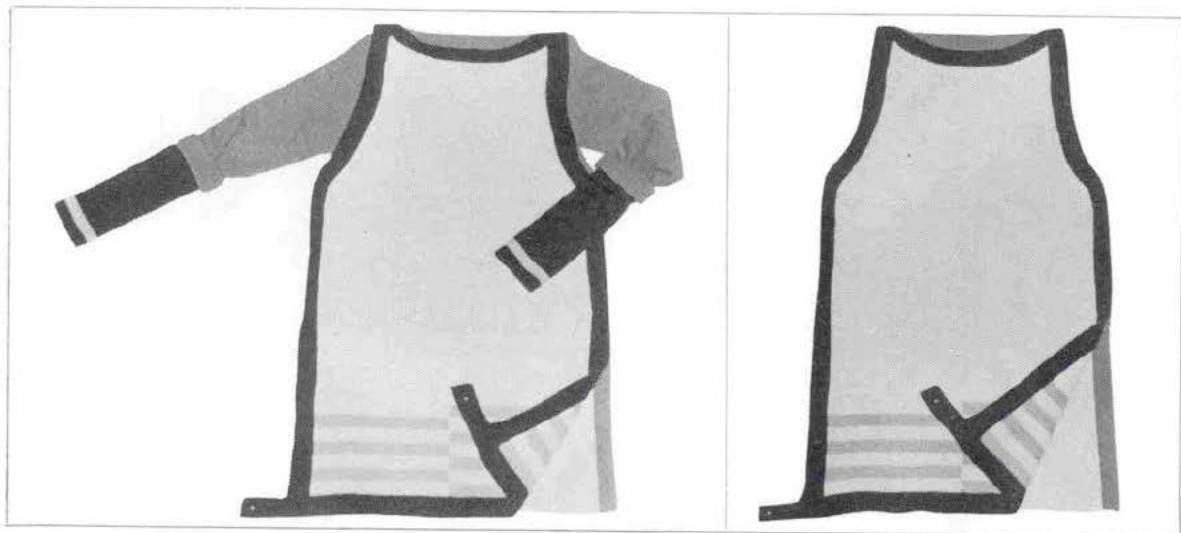
11134へ

□浦野敏彦さん △ブティックメル▽

7月3日(日)に若屋ルナホールで、"バズ
 ル"をテーマにシヨウを開きます。

RANのPUZZLE

□ファッションレポート 浦野敏彦 〈クリエイター〉



箱の中にきちんと並んでいる積木を取り出して
いろいろな形に組み立ててみる。

どこかが気に入らなければ壊して、また組み立てる。
気に入れば、そっとそのままにしておく。

厭されば壊して、また組み立てればいい。

ゲームが終われば箱の中にきちんと並べて仕舞う。

いくつかの積木をこうやって考えながら組み立てて
ゆくのは、とても楽しい。

あなたの洋服ダンスの中に、こんな楽しい積木のよ
うな服が並んでいますか？

あなたの服は、あなたが考えている形をつくってく
れますか？

忙しい毎日の生活の中に、何か気がつかないでいる
楽しいことがたくさんあるのでは？

まず、あなたの身近にあるものから考えてみては？

積木がいっぱい入っている箱をたくさん買っても、
色と質と、大きさなどが違うだけでどの箱もいっし
よ。

それなら一つの積木の箱とペンキとあれば十分。

あとから積木一つ一つ増やしてゆけばどうでしょ
う。

きっと、パランスのとれたあなたの積木が組み立て
られてゆくでしょう。





ママゴンにささげるバラード③
かわいそうなアひ

岡田 淳

